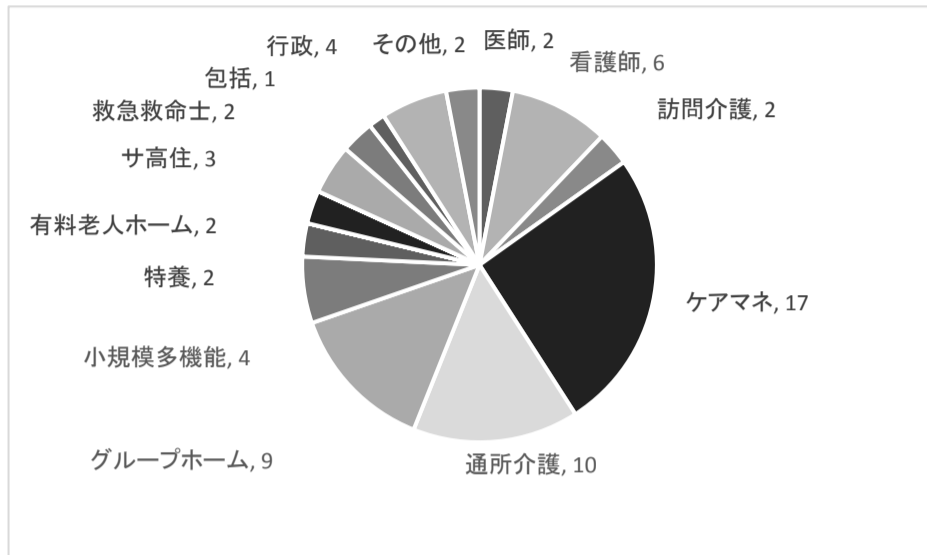


第1回 川内地域在宅医療連携多職種交流研修会アンケート アンケート結果

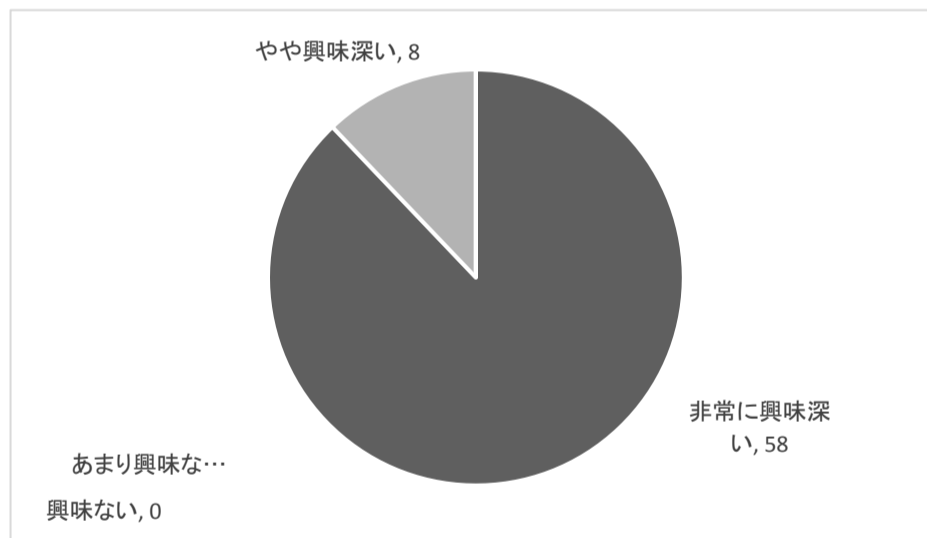
回答率 66人/101人中 (65%)

(単位:人)

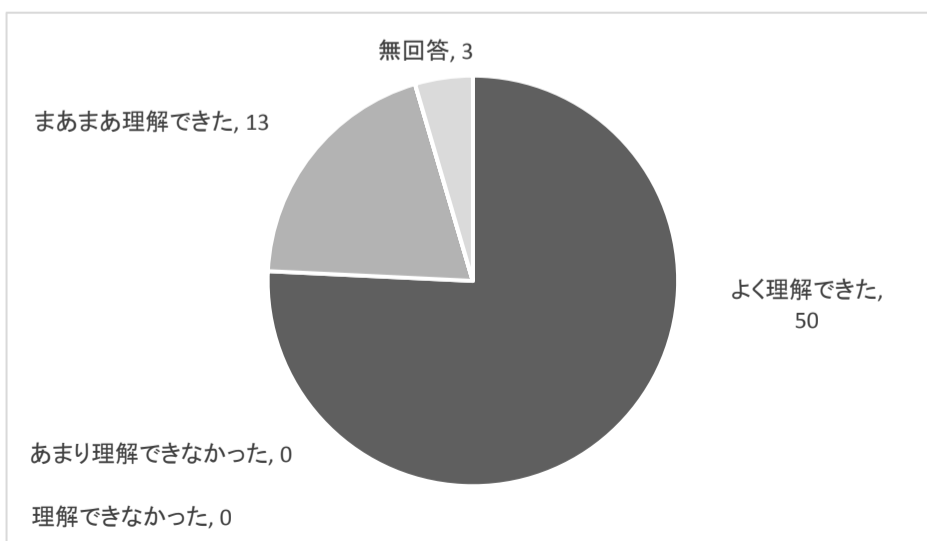
1. 職種について



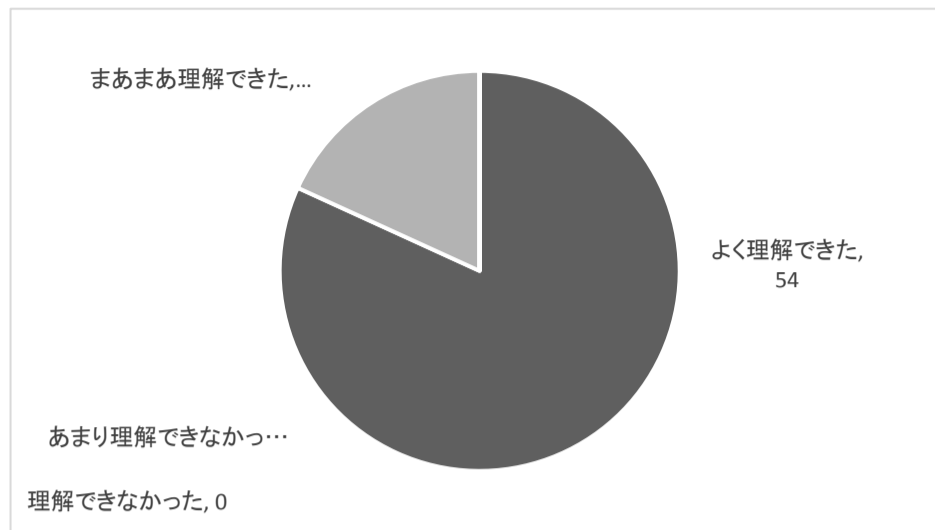
2. テーマは興味あるものでしたか？



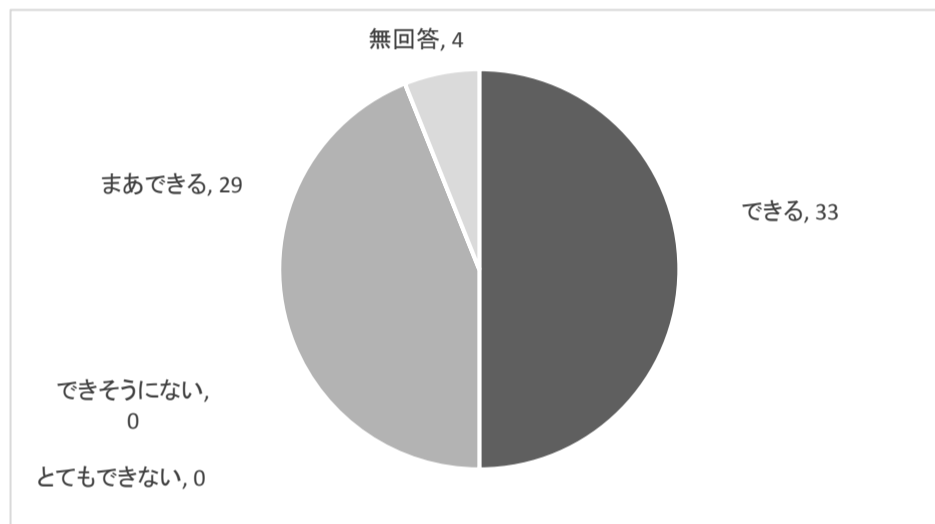
3. 講演の内容はいかがでしたか？



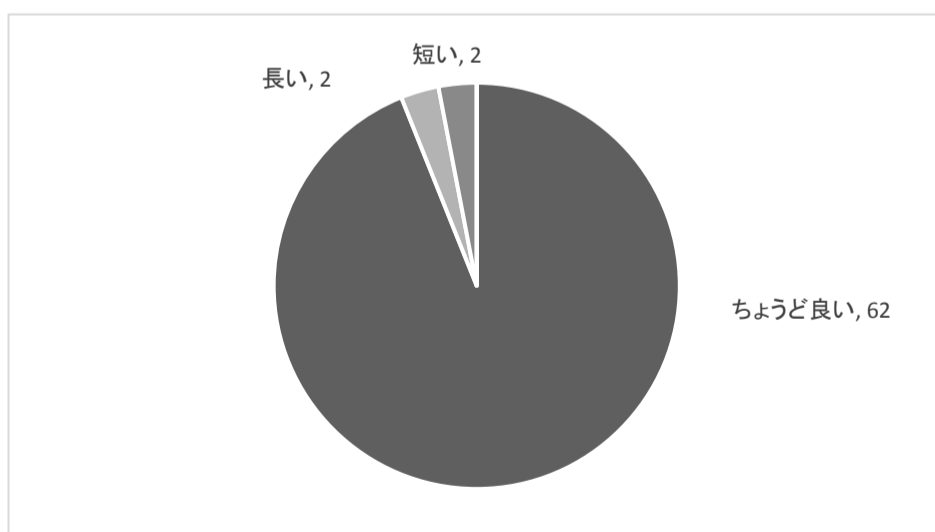
4. グループワークの内容はいかがでしたか？



5. 今回の研修の内容を実践に活かすことができそうですか？



6. 研修会の時間について



7. 本日の研修内容について、ご意見等があればお聞かせください。

- ・とても重要なテーマだと思う。
- ・安心できた。不安に思わず、相談できるよう、本人、家族の状態をよく知ることが大切だと思った。
- ・急変期の事をきちんと考えておく必要があると実感した。
- ・情報の把握も必要。早くマニュアル化して欲しいです。
- ・施設職員によって、緊急時の対応ができる場合とそうでない時があるので、講習をうけて対応できるようにしていきたい。また救急車を呼んだ時、スムーズに情報を提供できるように準備をしたいと思います。
- ・救急時対応のマニュアルや救急車を呼ぶ時のマニュアルは、以前から作成していたので、まだできていない所が多いことにびっくりしました。
- ・安心キットをお金をかけて揃えるのではなく、ネットでデータとして蓄え、救急隊がパソコンや携帯で確認できるシステムにしたらどうか。
- ・高齢者の救急搬送が増加している現状があり、救急隊員は増えないので救急隊が疲れているとのことであった。救急隊の目指すものが被搬送者の社会復帰であるならば、軽、中症者を搬送事業者に任せていただきたい。すれば救急車の到着時間も減らせ、社会復帰率も上げられるのでは。実験する意味はあると思う。
- ・救急救命、人工呼吸法の講習を受けたいと感じた。施設職員は、必ずこのような研修を全員受けた方が良かった。
- ・患者様の急変に遭遇すると、どうして良いか分からない。患者様一人ひとりに救急時の対応マニュアルを作成した方が良かったと感じました。早速作成してみたいと思います。
- ・救急情報(個別の)カードの活用を、今後は早めに取り組んでいけたらと思います。
- ・救急キット、必要な方に活用していこうと思う。高齢者に多い脳心疾患等の意識障害、骨折時の対応等勉強になりました。
- ・薩摩川内市に安心キットがあると初めて知った。自分の担当は独居の介護の方が多く、これがあれば緊急の時役立つと感じた。今後の課題は配布の仕方だと感じる。高齢者に渡した所で書く人はいないと思う。せめてケアマネがついていたら、ケアマネが最低限の事は書けると思う。
- ・大変興味深い話を聞けて良かったです。
- ・和やかな雰囲気の中で、とても分かりやすかった。
- ・色々な話が聞けて良かったです。どんな時に救急車を呼んで良いかを話してもらい、良かったです。
- ・薩摩川内市の救急体制を知ることができた。これからも意見の交換ができれば良い関係が築けていくのではと思いました。
- ・この研修会が始まりであって、続けていければ良い在宅医療や施設医療となっていくと思います。
- ・救急対応時の連携のあり方など考えるととても良い機会になりました。多職種の集まりでの意見交換もできて、とても有意義でした。
- ・消防局の皆様、お忙しい中ご指導くださりありがとうございました。救急救命士の数が少なく、食事を摂る暇もなとの事。出動件数が年々増加する為、議員さん(?)にも在宅医療の作業部会に入っていただき、増員等お願いしたいものと思いました。
- ・色々な職種の方と話し合えて良かった。
- ・薩摩川内市の状況を聞けて良かった。
- ・サービスの提供範囲が薩摩川内市も含まれるので、このような研修には参加したい。
- ・もっと深く事例等加えた話がきけたら良かった。テーブル内では無かった。
- ・勉強になりました。
- ・とても良い研修会でした。
- ・グループワークのテーマが大きすぎて少し迷いました。
- ・今後に役立つ研修会でした。
- ・救急隊の呼び方等、とても勉強になりました。

※いただいたご意見につきましては、今後の研修会の検討事項にさせていただきます。
また、ご質問に対する回答は、後日いいせんネットホームページに掲載いたします。
アンケートにご協力いただきありがとうございました。